

九州広域データ連携プラットフォーム(QDP)検討会

九州広域データ連携プラットフォーム(QDP)検討会 目的及び検討体制

- 目的 第42回九州地域戦略会議にて宣言した、「デジタルの力を最大限活用した社会課題の解決」及び「九州広域でのデータ連携基盤の整備」のため、次の事項について検討を行う。
- (1) デジタルデータを活用したユースケースの創出
 - (2) 多様な官民サービスを提供するためのデータセットの創出
 - (3) データ連携プラットフォーム及びデジタル認証の構築・運用に関する事項
 - (4) その他、九州地域戦略会議にて宣言した、「デジタルの力を最大限活用した社会課題の解決」及び「九州広域でのデータ連携基盤の整備」に必要な事項

【検討体制】

■座長 横山 正人氏(長崎総合科学大学 名誉教授)

■委員

	山口	福岡	佐賀	長崎	大分	熊本	宮崎	鹿児島	沖縄
自治体	各県デジタル政策所管課長								
民間	九州経済連合会、九州商工会議所連合会、九州経済同友会、九州経営者協会								

■アドバイザー (公財)九州経済調査協会、(公財)九州先端科学技術研究所(ISIT)、(一社)九州テレコム振興センター(KIAI)、福岡地域戦略推進協議会(FDC)、ふくおか電子自治体共同運営協議会、(公財)ハイパーネットワーク社会研究所、

■オブザーバー 基礎自治体、デジタル庁、総務省九州総合通信局、経済産業省九州経済産業局

■事務局 福岡県、長崎県、(一社)九州経済連合会